

# 肺がんと石綿肺等の医学的判定の比較 (イメージ)

## 石綿肺等の医学的判定



**作業従事歴は参考程度**  
(作業従事歴を証明する書類は、自己申告等の客観性に乏しいものが多い。)  
【参考】直近1年間の審査状況  
(H24.3 ~ 25.2)  
審査件数 103件  
認定件数 24件  
(認定された24件のうち、作業従事歴に関して第三者による証明書類が提出されたものは0件)

医学的所見のみで  
ほぼ鑑別が可能

- ・画像所見  
小葉中心性粒状影  
胸膜下線状影
- ・血液検査
- ・臨床経過  
治療反応性  
進行速度  
薬剤投与歴
- ・病理所見  
石綿小体  
線維化像

## 石綿による肺がんの医学的判定 (胸膜プラーク + 作業従事歴の基準)

石綿による  
肺がん  
?人/年

作業従事歴の厳密な  
精査が必要

医学的所見のみでは  
鑑別は不可能  
(喫煙等の石綿以外による肺がんが多く含まれるため)

**胸膜プラーク所見を有する肺がん**  
(推計3,000 ~ 5,000人/年)  
肺がん罹患数(約9万人/年)  
胸膜プラーク有所見率3 ~ 5%と仮定(厚生労働省がん臨床研究事業より)